

心の果て No.34

(2012/1～2)

p 01～01	烈日の日を	p 03～04	投票に行こう
p 01～02	子供たちを応援	p 04～04	緊急所用
p 02～02	やってみなはれ	p 04～05	選挙後の挨拶は
p 02～02	「健康・友愛・奉仕」で継を	p 05～05	お見舞いありがとう
p 03～03	平等な恵みを		

2012.01.01

・烈日の日を

感動を覚え欣喜雀躍した日、失意に意気消沈した日は長い歳月と共に消えてしまい、真剣に激しく生きた時のことは、いかに小さくとも烈しく何事かに挑んだ気持ちだけは、生きた証として心に深く刻まれましょう。◆真夏の烈日のごとく生きる。とは、高齢期の吾には青年・壮年期のようなエネルギーで我武者羅な行動や、浮き沈みのある派手な生活や、感情の起伏に左右された人生のことではなく。静かに忍耐と不屈の精神に胸を滾らせ、真面目に真っ直ぐ信じた道を歩き続けることであり。烈しく生きると、その情熱が悩みを燃やし後悔を燃やし、見栄など焼き切って人生の希望を照らし出していくに違いない。◆齢73になって自覚するとは遅きにいたるが、多くの師のご指導を受け”今が青春”今年も白首北面の機会を頂き活動できることに感謝申し上げたい。

平成24年賀状

2012.01.08

・子供たちを応援

昨年末から愚妻の体調を壊し、正月の3ケ日は夫婦水入らずで過ごした。終日床に就くのは無くなり短時間の献立の準備が出来るようになったが、立ち仕事には負担が掛り、運動の為に温かい日の午後には愛犬の散歩に付き合うようになった。しばらく小生が一人散歩なので、ご近所の方々が愚妻の体調を気遣って頂くお言葉に、感謝しております。◆小寒も過ぎ来週には小学生の登校が始まり、児童の澄んだ黄色い声が町中に活気をもたらします。◆心が寛大な人の中で育った子は、我慢

強くなり。励ましを受けて育った子は、自信を持つ。褒められる中で育った子は正義感を持ちます。将来に可能性を大いに秘めた子供たちの五感を育み、子供たちの後退のない、前進だけの思考を、今年の干支の天空にかけのぼる龍の如く、力強く育つ子供たちを応援して行きたい

2012.01.15

・やってみなはれ

当地域の老人クラブで念願であった映画鑑賞会での上映設備が整った。大きなスクリーンと迫力ある音響設備そして魅力ある作品である。高齢者は家に閉じこもりがちで、趣味といえばテレビ鑑賞、毎日テレビ番組を楽しみにしている高齢者には、心に響き感動する作品が少ない。かと言って映画館にも一人では行き辛い。◆そこで近くの集会所で鑑賞会を開催することとした。高齢の方に喜んで頂ける作品かは判らないが、楽しいであろうと判断した事は、まず始めることだ。◆「やってみなはれ。やってみな、わかりまへんやろ」はサントリー創業者の口癖だ。それが世界初の「青いバラ」の誕生につながった。英語で「青いバラ」は「あり得ないもの」を意味し、不可能の代名詞とされてきた。まさに” やってみなはれ・・・” だ。2月早々に時代劇から毎月1回始めたい。◆毎日NHKの朝ドラの「カーネーション」を観ている。関西の岸和田が舞台でファッション界で有名な人のストーリーで主人公小原糸子の母親役を演じている、麻生裕未さんが泉佐野市の初代観光大使に任命された。日頃から多くの番組やコマーシャルで活躍する彼女は、日常生活の律儀で清楚な態度は、幼い時から変らない、これもご両親の背を見て育ったことでしょう。「家庭よ、汝は道德上の学校なり」とスイスの教育者ペスタロッチが述べている。時代は変われど家庭教育の大切さを肝に銘じたい。

2012.01.22

・「健康・友愛・奉仕」で絆を

去年は①東北地震・津波・原発事故重 ②国家の財政金融危機 ③国政の貧困と、日本の将来が見えないなど苦しい話題の多かった年でした。しかし、「行政が悪い・企業が悪い」と座して成り行きに従うより、高齢者には健康が第一であり健全な身体なればこそ、世局に注目参加するなど地道な努力で狭い道も拡がり有意義な道（人生）となりましょう。◆地域の交流において悩みや苦勞のない人間に、他人の苦しみは理解できない。自分自身にも病気や人生の悩みがあるからこそ、苦しむ人々に真に寄り添い、いたわり励まし合うことができます。人は人と人との関わりの中で成長し、命の輝きを増していきます。昨日より、きょう、そして明日へ朗らかに心の交流を図れば。そこから新たな喜びと躍動が生まれましょう。◆人には“目標を掲げる”という素晴らしい知性があります。老人クラブのモットー「健康・友愛・奉仕」は「人間の絆」を深める活動であります。高齢になろうと健康の為に、老人クラブの行事や地域との世代間交流にも興味を示し、各自が意欲や挑戦を絶やさぬように。熱き心を抱きしめて人生を大いに楽しみましょう。

2012.01.29

・ 平等な恵みを

日本に生れて本当に良かったと思う。南国でありながら北には厳寒で積雪をなし、四季を通じていろいろな美しい花が咲き乱れて人生の無聊を紛らわせてくれることだ。◆領土が狭いなかにあっても、山があり、谷があり、川があり、海があり森林に囲まれた国。そして、そこには大きな樹木も小さな木も、きれいな花も小さな花も、多くの種類の草や木がある。そこに烈日の陽や冷たい風雪、そして、雲が湧き 等しく陽や雨が降り注ぎます。陽や雨はどんな小さな花にも、大きな木にも平等に降り注ぎます。◆その自然の恵みをうけて、どんな小さな根も茎も枝も葉もみんな生き生きと元気に成長します。降り注ぐ陽・雨は平等ですが、小さな花は小さいなりに、大きな樹木は大きいなりに、その受け取る量はまったく異なります。それでもそれぞれが自らの命を精一杯輝かせ 生き生きと成長していきます。◆小さな花が大きな樹をうらやむ事も、大きな樹が小さな花を見下すこともいらないのです。そうした現実世界には差別があっても、神仏の慈悲は降り注ぐ陽・雨のように、平等に注がれます。◆2月には小学校で世代間交流があり昔遊びを楽しみます。私たちシルバー世代は、日本の国を担う子供たちに光り輝く慈悲のこころを注ぐと共に、若いパワーも授かりたい。

2012.02.05

・ 投票に行こう

テレビで国会中継を観て田中防衛大臣の答弁に、これが日本国を守る国防のトップであるのか。審議中に行方不明？退席の報告もせず風薬を飲みに食堂へやら、小学生でも”保健室に行きます”と許可を得ますぞ！！

「寝耳に水」「防衛素人」「とんちんかん」大臣。◆夫にハラハラ「パパ！もっと集中力をもって」と元外務大臣の真紀子夫人。「場数を踏まないとやっぱり大変なのかな」と擁護しているが、「場数」じゃないんだ「ばかず」の「ズ」を抜いた大臣であり。外国から軽んじられ信用信頼失墜が加速してしまう。しかし、この様な政治家を選んだのは国民である。もっと国民すべてが国政に注目し一票の重みを自覚したいものである。◆「投票は弾丸である」とはリンカーンの言葉。自由の投票権を行使できる国民は自分たちの意志を表明でき、望ましくない政府は排除出来るのであり、今こそ「人民の、人民による、人民の為の政治」この精神を呼び戻したいものである。◆今月は我が町の市長選挙がある。この荒波を乗り切る八幡丸の舵取りを任せられる船長を選びたい。

◆ 私は日本の民舞を習っているが、その一部に秋田音頭がある。秋田県では「秋田音頭選挙バージョン」なるものがあり、秋田県民が選挙に関心を持ち、投票所に足を運ぶために仕掛け作りとして作成したものが次の台詞である。

ヤートセー コラ秋田選挙です！

(ハイ来たかサッサー 来いサッサー 来いナー)

コラ いずれこれより投票さ いぐよう 音頭でけしかげる (アーソレソレ)

あたりさわりもあろうけれども サッサと出かける

(ハイ来たかサッサー 来いサッサー 来いナー)

※以下掛け声同様

コラ 秋田選挙で じゃんごも 町でも朝から 大騒ぎんだべ

生活えぐするためだべ これだば逃されね

コラ 投票でぎねえ その日は仕事で 東京さ出張だ

不在者投票 期日前投票 おめはん知らねのげ

コラ お前(め)方 お前方投票するなら よーぐ考えれ

お前だの 生活一票一票集まって 決めらさる

コラ たかが 一票 されど 一票 一票馬鹿にすな

わんか(わんつか)も そろえば でっけえ 力で世の中動がすど

コラ じっちゃんも ばっちゃんも おどはも おがはも まがなって出かけるぞ

投票さ行くどって にっちゃんも ねっちゃんも とっぐに出はったぞ

コラ 何につけでも 一票入れねば 物事はかどらぬ

思いこ果たせば 気持ちこ 開けて 踊りこなど出はる

◆東北の気概に劣らぬように清き一票を投じたい。

2012.02.12

・緊急所用にて失礼します

日曜ごとの日記の更新だが、緊急の事情が発生し16:30分に更新となったが雑用に追われ掲載事項に頭が回らない。土曜日に地域の老人会で映画上映は無事終了。本日の選挙も今投票し義務を果たしてきました。

来週には更新できると思いますが、本日はこれにて失礼します。

2012.02.19

・選挙後の挨拶は

当地の市長選挙も終わりましたが、投票率 41.29%とは寂しいものである。もっと市政に関心を寄せて欲しい。選挙のたびに思う事は投票までに、候補者がまた応援部隊が再三再四挨拶に来訪&電話コールも手を焼く程に熱を入れられるが、終われば当落両陣営から挨拶の電話一つもない。結果は上から目線で、ここに相手への信頼感は薄れ、行政の手腕にまた幻滅。これでは政治に関心が薄いのもうなずける。人間関係の礼節は忘れたくないものである。◆先週、当家の「恐山」に異変が発生しましたので掲載を簡略しました。2月11日(祝)午後5時に心臓疾病で枚方公済病院に

搬送、心拍数が30と半分以下、夜一時的に心臓停止、カテーテルで機器を心臓に応急装着し心拍数を確保。24時間専門医が待機で大事に至らず安堵。他の病院で高血圧が原因で血圧降下剤で済まされた。本人は精神的不安が増幅、枚方公済病院にて再検査し、今後異常発生の可能性があり得るので緊急来院する事を伝えられていました。◆病名が「完全房室ブロック」検査の結果で永久ペースメーカーの埋め込み術もあり得るとの診断。担当医師と検討し20日にペースメーカー埋め込み手術を行います。◆ご心配いただいた多くの方に御礼を申し上げます。経過報告および御礼を「恐山」が認め当ページの「一筆啓上仕り候」に掲載しました。

2012.02.26

・ お見舞いありがとう

我が「恐山」心臓疾病で入院して16日が経過した。20日にペースメーカー植え込みの手術を受けて術後の経過は良好である。多くの方々から病院へ見舞いに行きたいと電話を頂くが、女性なんです。ね「素っピンと寝間着姿」そして会話に疲れるのと同室の方に迷惑が。実姉にもご遠慮願っています。その代わり入院経過報告をしたためて、お送りしています。現在で2通明日に続編を郵送します。病人の手紙と思えないジョーク入り、病気も見方を変えれば楽しいもの、だそう。内容は

「一筆啓上仕り候」へ今夕に掲載します。まずはお見舞い頂いた多くの方に感謝を申し上げます。

小生は毎日「主夫」を実施中で将来に備え自立への学習中。

2012.01.～2012.02

END